

協同の和

広島医療生協 庄原・東城支部
三次市三次町310-4 (県北事務所内)
TEL : (0824)65-6056 FAX : (0824)64-8445

こけんよ 体操

参加者
募集



理学療法士
脳卒中認定理学療法士
回復期セラピスト
マネージャー

三次市長さんよりメッセージ（代読）、ペナント（三次・庄原市長、三次・庄原議長）紹介を行い、三次ふれあい会館目指して市内を行進しました。例年、安芸高田市を目指して歩いていましたが、猛暑で参加者も高齢となっているため、今年から市内行進となりました。ふれあい会館で交流会（一本のえんぴつパネルシアター、歌声など）を行い、核兵器禁止条約へ日本の参加を求める運動を広める決意を固めました。 藤木



転倒はとても身近な問題です。足の指からはじまり全身を動かすこけんよ体操で、楽しく転倒予防しませんか？

日時：2024年9月26日（金）10：00～11：15

場所：寺戸集会所

内容：転倒予防体操

（足指運動、筋力運動、バランス運動など）

講師：坂本貴志（理学療法士）

お問い合わせ：県北事務所（0824）65-6056

えのかわ訪問記

毎年、夏の暑さが更新され今年も非常に暑く、8月は体調を崩された方が多かったのではないのでしょうか？

さて、訪問看護を行っている在宅での看取りを何度か経験させて頂きました。その中でも印象に残っている方がいます。元々あまり外に出て色々されるのが好きではない方だったのですが、何かやりたいこと等はありませんか？と聞いても特にないとされていました。私達も何か出来ないかと悶々としていたのですが、急速に病状が悪化し亡くなられてしまいました。その方は、人はいつか亡くなるんだからそれが早いかな遅いかなんだからと言っておられました。自分で動くのが難しく、いよいよ病院で最期をという段階になっても落ち着いておられました。その方はとても穏やかで優しい印象という感じでしたが、すごく芯の通った人だったんだなと印象が変わりました。いつの時点か分からないけれど、覚悟をされたのだなと感じました。そう簡単に覚悟が出来るわけではないと思いますが、覚悟をするということはすごいことだなと感じました。そう覚悟が出来ていても不安や絶望感など様々な思いや苦痛があるのではないかと思います。その思いに寄り添って少しでも楽に過ごして頂けるように支援していければと思います。

在宅介護・療養のご相談は、
えのかわへ
TEL : 0824 - 64 - 8444



原水爆禁止 2024国民平和大行進

富山→広島コースに参加して



「核兵器のない日本を、世界を」の願いをこめて、1958年広島から東京へと歩き、以降毎年、広島、長崎へと歩き続けています。広島医療生協も賛同し、毎年取り組んでいます。

県北では、富山を出発して広島を目指すコースに参加し、7月30日、島根県から上赤名会館で引き継ぎが行われました。

世界大会へ参加する外国の方も参加されていました。7月31日、三次市役所前で出発式、原水協理事あいさつ、

